普及現地情報

発信年月日：令和8年(2026年)10月1日
所　属　名：高島農産普及課
番　　号：H26014
発信者名：山下、大﨑

高島の「食」を子どもたちへ！食育指導者養成講座の開催支援

高島市では、市内の幼小中学生に給食や調理体験などを通して、高島の食文化を学ぶ機会を提供しています。市民と協働した食育の推進に向けて、「郷土料理講習会指導者養成講座」が開催されました。当課は、高島市産農畜水産物の調達調整や講座で使用する地場産食材に関する説明を行うなど、この講座の運営を支援しました。

高島市健康推進課は、令和7年度から令和12年度まで高島市第4次食育推進計画に基づき、食育を推進しています。「食べよう　伝えあおう　たかしまの食」というスローガンの元、今年度は7月29日と9月15日の2回にわたって指導者向けに「高島の風土が育んだ食文化について」の座学と「高島の郷土料理を学ぶ」調理実習が行われました。

第1回はえび豆と鯖そうめん、第２回はビワマスを使ったアメノイオご飯がメイン料理でした。ビワマスや市内産のダイズ、マキノ茶等の食材を関係機関や生産者と連携して手配をしました。さらに、講座内では食材の歴史や旬、生産状況などについて説明し、理解を深めてもらいました。当日は、当課で用意したマキノ茶の水出し茶に加えて市内産のネギやサツマイモ、ナス、そして特産品のマクワウリも使用され、高島の農産物の魅力を五感で楽しんでもらうことができました。

今年度、新たな取組として、ブロッコリー生産者による出前授業などの食育活動も予定されています。当課は、関係機関や生産者、地域と連携しながら高島の食と農の魅力を伝える取組を進めていきます。



座学の様子



調理実習の様子



アメノイオご飯、
まくわの浅漬け、他